

# 令和6年度美波町地域おこし協力隊募集内容一覧

## 1) 伊座利の未来を考える推進協議会

### ●団体紹介

美波町の最東端に位置し、入り組んだ海岸線と三方を山に囲まれた生活の利便性とはほど遠い孤立の小規模漁村の伊座利地区は、人口減少と大自然災害に向き合いながら、住み慣れた地域で暮らし続けられることを創造していくために、全住民で構成する地域維持活動団体「伊座利の未来を考える推進協議会」を結成し、地域が抱える様々な課題解決のための多彩な活動を行っています。

その代表例が、小中併設校の伊座利校（通称）へ親子で受け入れる漁村留学、新規漁業就業希望者の受け入れなどの移住交流促進活動です。



団体 HP



大敷網漁の様子

### ●仕事内容

以下の活動内容の中から応募者が選択できます。

- ▶漁師や海女さんになるための活動
- ▶漁師や海女さんと漁業組合の業務を兼務する活動
- ▶地域活性化に資すると認められる応募者からの提案型活動

例)・人口減少と大自然災害に向き合う「防災も地域づくり」に関する地域維持方策の検討や実証実験活動  
・将来、地域に関わる起業に向けた活動など

### ●募集人数：1名

### ●勤務場所：美波町伊座利地区

### ●追記事項

- ▶性別は問いませんが、家族連れは特に歓迎。
- ▶田舎生活は甘くありません、全て自己責任で移り住む「自覚」と「覚悟」をもった方。
- ▶地域（住民）に積極的に馴染み、地域の共同活動や行事に参加できる方。
- ▶何事においても汗をかくことができ、辛抱ができる方。

## 2) 観光ボランティアガイド会日和佐

### ●団体紹介

「うみがめ」「信仰」「人と自然」「にぎやかな過疎の町」美波町日和佐地区の観光ポイントをボランティアで案内しています。観光客の方々へ丁寧に町の魅力を伝え、人伝えに日和佐の素晴らしさが広がることを願い活動しています。様々な方に季節を問わず対応できるよう、タブレットやオンラインを活用し、地元の人しか知らない場所の紹介や、英語での案内など様々なガイドを実施しています。



薬王寺ガイドの様子

### ●仕事内容

- ▶後継者育成に向け、地域の魅力を見つけ人に伝える技術を持つ人材の発掘
- ▶ひわさ駅観光案内所（美波町奥河内字弁才天 250-4）に訪れた観光客への案内
  - ①宿泊所、飲食店、お土産店等の紹介
  - ②観光ガイド依頼に対するガイド担当者への連絡
  - ③オンラインによる観光ガイド依頼に対する対応
  - ④公共交通機関の乗り継ぎ方法等の対応
  - ⑤ SNS 等を使用した情報の発信

▶観光ボランティアガイド会日和佐の活動の活性化

### ●募集人数：1名

### ●勤務場所：美波町日和佐地区



団体 HP

### 3) 西の地防災きずな会

#### ● 団体紹介

西の地防災きずな会（以下、「きずな会」）は、西の地町内会を組織母体として平成16年に発足した自主防災組織です。きずな会は「人の絆は人を救う」を合言葉に、家具の転倒防止プロジェクトや非常食の備蓄、津波避難場所の整備、さらには、自主防災活動を通じて地域を活性化するため、避難訓練と遊山を掛け合わせた「避難まつり」や、防災訓練を通じて男女が出逢うイベント等を実施してきました。

南海トラフ巨大地震で持続が危ぶまれる地域に住む私たちは、東日本大震災以降、東北の消滅しそうな集落を目の当たりにし、徳島大学や徳島県建築士会等のご支援を受けながら「事前復興まちづくり」に取り組んでいます。事前復興まちづくりでは、高台の土地利用計画をはじめ小中学生に対する防災教育、山側の自主防災組織との防災交流等を実施しています。

震災前から住民の絆を深めることを目的に「まったりカフェみなみ」を平成28年2月から実施してきましたが、メンバーの高齢化等により令和6年2月末に閉店しました。



まったりカフェみなみメンバー

#### ● 仕事内容

##### ▶ コミュニティカフェの実施

地域住民の絆づくりを推進するため、コミュニティカフェを実施して頂きます。カフェに興味のある方、人との交流がお好きな方に御協力頂けるとありがたいです。

また、私たちはソーシャルメディア等が苦手ですので、メディアを使った広報等が得意な方は、もっと助かります。

##### ▶ 自主防災活動

避難場所の維持管理をはじめ、資機材の点検、視察の受け入れ、避難行動要支援者の避難対策等を一緒に考えて頂きます。また、きずな会は徳島大学・美波町地域づくりセンターや他の地域づくり団体と共同で防災事業や事前復興まちづくりを進めていますので、協力隊にはそのご支援もお願いいたします。

#### ● 募集人数：1名

#### ● 勤務場所：美波町西の地地区

#### ● 追記事項

地域おこし協力隊の自由な発想と行動力で、地域に新しい風を吹き込んで頂けると幸いです。

### 4) 一般社団法人アンド・モア

#### ● 団体紹介

一般社団法人アンド・モアは、美波町を活動拠点とし、移住促進・支援、空き家活用事業、地域情報発信事業などを行っています。年々深刻化する地方の高齢化や人口減少、人材不足、空き家問題を「移住」という手段で、地域の人たちと連携しながら課題解決に取り組んでいます。

#### ● 仕事内容

- ▶ 移住へ向けてのフォロー及び移住後のお世話
- ▶ 移住フェアやFacebookなどでの美波町の紹介
- ▶ 移住者の現地案内
- ▶ 美波町役場と連携し、移住・空き家のサポート
- ▶ 移住交流施設やまさきの運営
- ▶ 空き家の掘り起こし

#### ● 募集人数：1名

#### ● 勤務場所：美波町日和佐地区



移住フェアの様子

## 5) 一般社団法人藻藍部

### ●団体紹介

藻藍部は、「藻場をおこす、未来をつくる」を vision として掲げ活動している団体です。活動を通じて、豊かな地域資源を磨き地域経済の好循環を生む取組を創出することを目指しています。

全国の藻場（海藻）は、地球温暖化などを背景として過去に比べて大きく減少しており、美波町の海域においてもこの 20～30 年で急速に衰退し地域の基幹産業である水産業は大きな影響を受けています。

藻藍部では、「藻藍部プロジェクト」を策定し、漁業従事者や地域の方々と連携することで、海や地域に関わるさまざまなアクションを実践することで、「藻場をつくる」をミッションとしています。



### ●仕事内容

古民家を改装した事務所を活動拠点として、地元漁業者（漁協職員）や町職員、連携企業の皆様から指導を受け、未利用魚の販売流通体制の整備、海藻増殖に向けた研究開発の補助、実際に船に乗って調査、研究を行っていただきます。定期的に、各イベントや環境教育プログラム、地域のお祭りへ参加するなどイベント活動にも関わっていただきます。

- ▶各イベントの企画～運営（釣りイベント、スキューバダイビングイベント、地元のお祭り等）
- ▶地元シェフとの未利用魚を活用した新商品開発（アイゴ・ブダイ等）
- ▶藻場調査作業（海藻の生育調査、海藻増殖資材の研究開発、潜水が可能であれば潜水調査）
- ▶学生への環境教育プログラム企画、支援（小学生や高校生、インターン生）
- ▶会議の議事進行など（理事会、定例会）
- ▶情報発信（SNS を活用）



団体 HP

### ●募集人数：1 名

### ●勤務場所：美波町日和佐地区

### ●追記事項

未経験の方でも海が好きで、人と関わることが好きな方は歓迎です！

業務に慣れた後は、活動推進者としてご活躍いただける方をお待ちしております！

## 6) 赤松地区農村 RMO 推進協議会

### ●団体紹介

赤松地区は、美波町の山間部に位置する山村集落で、日和佐の中心地から車で約 15 分の標高 150m の場所にあります。この地区はかつては林業で栄えた地域でしたが、現在は赤松川沿いに広がる約 100ha の水田において、稲作中心の農業が営まれています。この農村景観は「美しい日本のむら景観百選」にも選ばれています。しかしながら、他の地域同様、高齢化等により地域の人口減少は急激に進展し、このままでは農村景観のみならず、地域社会の維持が困難な状況が見え始めたことから地域において令和 5 年度から赤松地区農村 RMO 推進協議会を設立し、農用地や農業用施設の保全、地域資源の活用や地域コミュニティの機能を維持し、安全・安心な暮らしの維持が可能な農業・農村の実現を目指し運営しています。

### ●仕事内容

以下の活動内容から相談の上、実施していただきます。

- ▶農家の農作業の手伝い等の営農支援
- ▶鳥獣害対策
- ▶不作付農地の草刈り等の農地保全活動
- ▶地域の伝統文化である吹き筒煙火や人形浄瑠璃の活動支援
- ▶地域の特産品（ゆず、すだち等）を使った加工品の開発
- ▶その他、地域の交流拠点の運営等

### ●勤務場所：美波町赤松地区

### ●募集人数：1 名



参考動画  
「源流の郷 あかまつ」



赤松大田楽の様子